

遜 陟



遐

文

自

明治五年十一月

頌雲生



○ 黍國

萩田筱夫著

○ 吾昇乃河海

○ 浪華書肆

積玉圃梓

特42

224

遜陟
遜
文
自

閱

唯

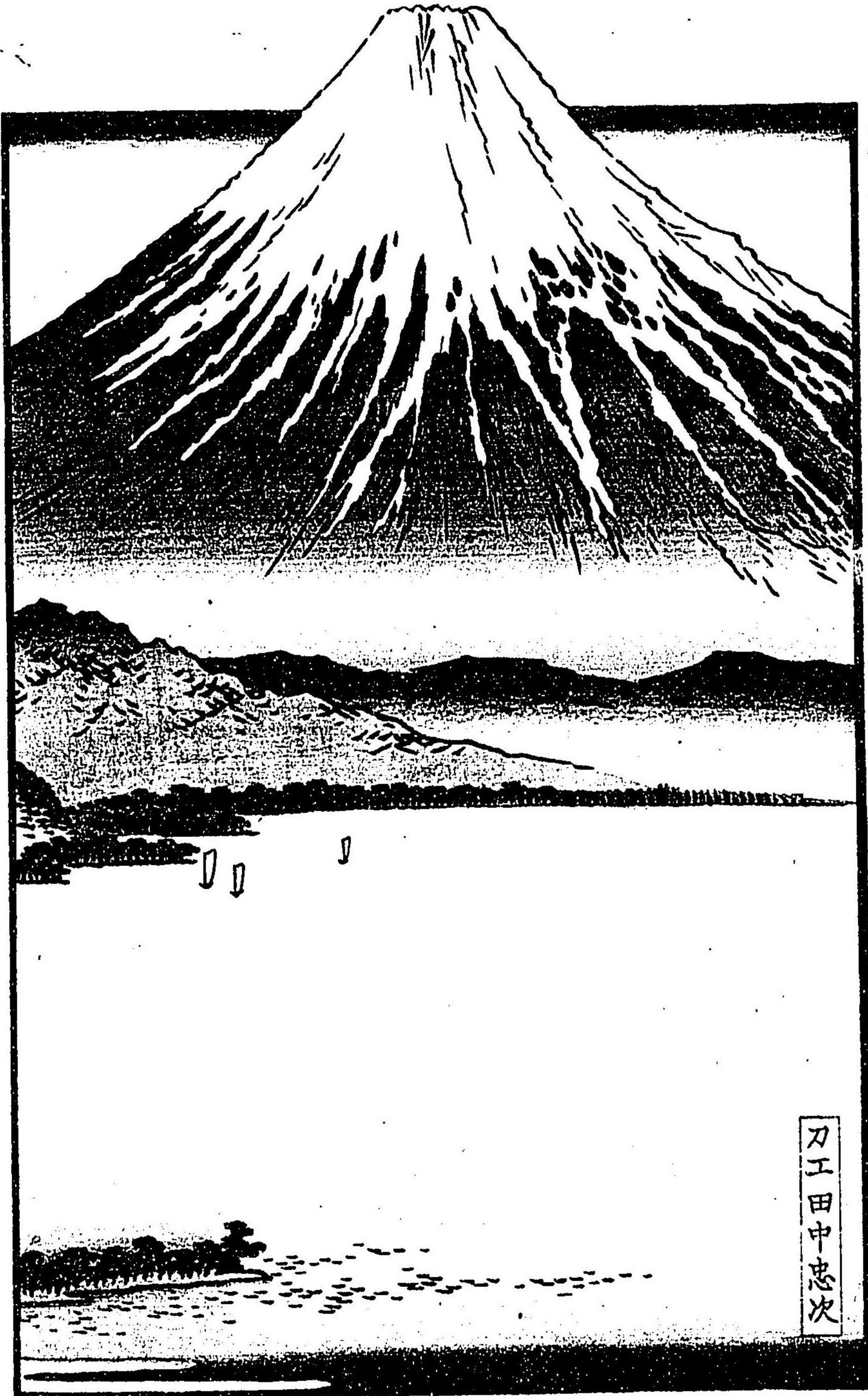
明治五年十一月

頌雲生

鑒



紀元三千五百
三十三年
表月
半山直水寫
圖



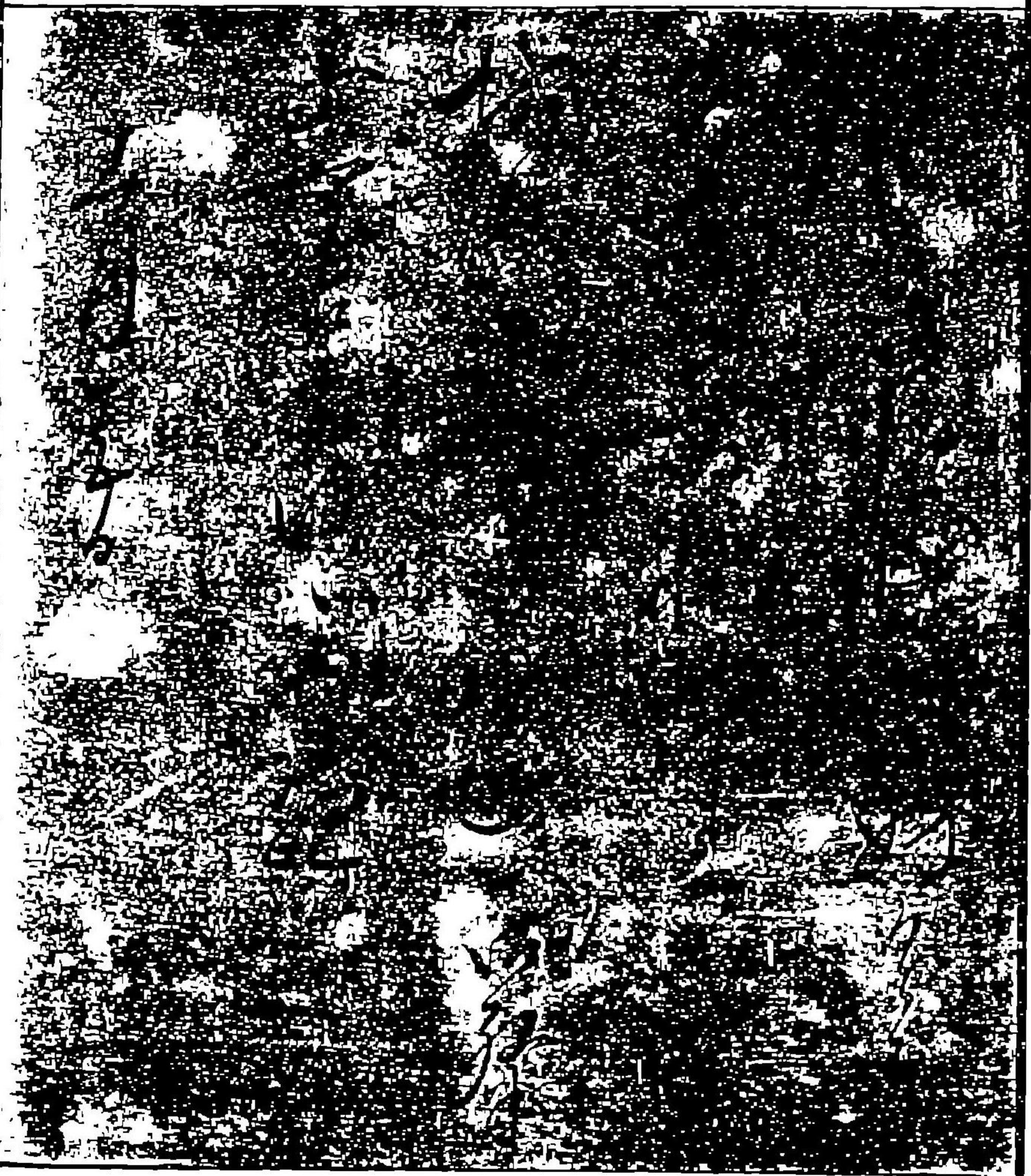
刀工田中忠次

荻田氏の命に
 承蒙るは
 大恩に
 比し
 得るは
 幸甚
 矣
 此
 書
 乃
 國
 之
 寶
 也
 謹
 此
 奉
 還
 伏
 乞
 鑒
 察
 謹
 言

承蒙るは
 大恩に
 比し
 得るは
 幸甚
 矣
 此
 書
 乃
 國
 之
 寶
 也
 謹
 此
 奉
 還
 伏
 乞
 鑒
 察
 謹
 言



Handwritten Chinese characters in cursive script, arranged in vertical columns. The text is highly stylized and difficult to decipher. The characters are written on a light background with a dark border.



此の...の...の...
 之...
 本...
 小...
 ...

此のりまのまの其の概あり
之の勿論他人のまふ
本意と今との飛ぶ鳥
小遊下福今は存し
高心自下は存し

此のりまのまの其の概あり
之の勿論他人のまふ
本意と今との飛ぶ鳥
小遊下福今は存し
高心自下は存し

三石書中坪の記
此の書は
天保十一年
五月廿五日
三石書

其乃大略

其乃天の

浮橋のけしよ

世親大略

三石中坪と記
我々の考は
我々の考は
我々の考は
我々の考は

吾友乃大略
ノミヤ乃天の
浮橋のけしよ

里道可尔
冲代小生礼者
書見人礼者

世集乃店
何之經部文
明空之平あ

アキラカナル

アフリカ大陸
アフリカ大陸の海
アフリカ大陸の海
アフリカ大陸の海

アフリカ大陸
アフリカ大陸の海
アフリカ大陸の海
アフリカ大陸の海

南水多何米
 利和滿各洲
 統不數十名

國尔社首前都
 珠玉產相此支
 多均好小毒乃

土城と通玉の人

民身クニニの志チ方カタ

面能オホキト廣スくハ國クニよ

オモテ

里リヤウ不飲ブンまご母ハハ

ふ河カハ所トコロあるアル書シヤ

しるシル字ジよヨ高タカ

変之富土乃崎也。

好麻ト李ト七心也。

何是心字比の道。

谷一寺ツ産家の

婦女子杖の

玉方翠を重乃

オホイニ

オモキ

天恩社業方てん ねん

テンシサマノ
ゴオン

一尔也いちにち

先世細三海十せんせい さいさん かいじゅう

四王本大陸乃しおうほん たいりく の

東之南之暖ひがしのみつみなみのぬるみ

和之北之海之西わのきたのうみのにし

北き方か北きた方か北きた方か野の
 蕃ばんといふ契あは契あは地ち
 しあれどと東とう南なん

方かハ一ひと股つら小こ方か南なん
 山さん大だい河か多た身み自じ入い
 土と壤らう三さん骨こつ月げつ使し女にょ
ト
ナ
アブラケ
オホク

人煙もい散る

ヒトノウマレツキ

皇統盡日尔

カクモン

ゲイノウ

進みそと産物

物造相乃数

ミヨクニンモノルイ

成海はた

ヨソノクニ

るぬ富経

ツヨイクニガラ

少人教の日の
 本六帝國の
 一しそ廣くは

二十七年の
 日一子又百の都
 府東本原西京

み交易 ウツタリ 市乃 カフタリ

海 ウミ 築地 ウツタリ 横濱 ヨコハマ

長崎 ナガサキ 小倉 コクラ 箱 コト

波 ナミ 新 ニホ 湾 ワタ と ト 名 ナ 敷 シキ

海 ウミ の ノ 名 ナ 区 ク 大 オホ 倉 クラ 西 ニシ

ナタカイバシヨ

阿 ア 太 タ 倉 クラ 支 シ

那國も亦軍王

乃一大陸此廣

意王多為人凡

方ホキナクニ

ヒトカズ

の億方部珠水
京杭州府外王
交通多港上海

トリヒキスル

廣東福州寧波

波乃乃の海中

和洋流釣の輻輳

モヤクノクニ

アツマル

五ノ名の古西本
港の里浦州朝
解舟乃古西本抵

西蔵玉石

臣大乃封境

味首有を速

事有皆支那國の

附属を其年々

漸を二三次

すもろおひな

り。要。高。方。孔。海

中。に。実。者。一。なる

ツキ
ダシ

あ。南。國。を。海。に

二。十。の。百。坪。人。を

ヒト
カズ

一。千。二。百。坪。を

台てくつとひき

東原東浦秦

市志起とる成る

好ふ集乃市何ん

都味順仁と号

たると西ふ成れハ

ちよおし 形状乃
 長き 暹羅 冠 丈二
 十九 口と 又 多 坪

人 口 二 百 一 十 万
 都 城 を 邦 哥 夫
 王 其 父 如 子 如 子

玉坪此也こくおつが

二十番人きん。じん曰こゝろ凡五ねよそ

百方ひやう京きやう城じやう何なに為な

水みづ中なかをを以もつ以もつ知しるるとと相あ

又また印いん度ど此こゝろ法はふ也なり

也なり一ひと百ひゃく五ご十じゆ五ご万まん

坪人氏小巻頭

笑すれど大隈

一徳王の系部ハ

吾加拉湾上リ

繁不巻方世は甲

有他通ある市

カウエキハ

ウリカヒ

名 網 罟 と 東 海

岸 此 馬 打 控 薩

み へ 正 年 八 英 者

ナカバ スギ

利 者 轄 亦 里 南

海 中 乃 一 孤 嶼 獨

為 東 山 亦 英 飲 之 也

イギリスリヤウ

古昔釋迦佛誕

生乃舊蹟本名

交風里法又西八

西利伯の海を隔

て三番者伯國人

民総て一多番地

乃廣きを以て
 是六十三万五
 千坪に海峽の

東阿不來多和名
 比呂多都味あま
 やりあれた一境

此。首。府。六。歌。羅。羅。巴。
 海。多。子。十。六。心。海。
 西。乃。志。再。其。王。心。

海。多。子。十。六。心。海。
 武。口。志。再。其。王。心。
 印。度。及。北。西。の。得。路。

印度及北西の得路

三十三

其廣袤一十五方

比衆人負大約二

百萬正北續之何

富汗地二十と一

番多坪人氏大

凡五百万西ノ鄰

七波新法廣さ

一四十五番島嶼人負

総る九百方裡海

ウチ
ワミ

乃東達雷給斯
丹民口大率五百
萬戸集四十二万

正子。女。魯。厲。の
オロシヤ 西伯利。亞。東。北。を
シハイ 丁。八。東。家。加。坪。の
ミ

各。百。一。十。万。の。細。
オホキナクニ 之。小。等。比。乃。巨。域。
クラバ 小。人。民。凡。九。百。

廿五

二十

藩都府を考へ
 其角波雷新科
 徳島の西方都

高き一大洲を
 歐羅巴社と比
 らん性聰明小

コンロスジヤウ

サトク

アキラカニ

風行敦厚名

大小学院

教多文学

富強精神
百餘多教何一
つ其理よし

火と舟と
火乃舟
舟乃火

火乃軍用海
火乃軍用海

陸上院
陸上院
陸上院
陸上院
陸上院
陸上院

電震機諸物
電震機諸物
電震機諸物
電震機諸物
電震機諸物
電震機諸物

孔便利自由
孔便利自由
孔便利自由
孔便利自由
孔便利自由
孔便利自由

自由
自由
自由
自由
自由
自由

マ、ニナル

アキナヒ

ハ勉勵地球

乃素面國水

オモテニアルトコロノ

クニ

しそ交通せ

マジハリ

ハ海軍先
大西海西水
國を建岸水

英吉利は東の
 一帯、北は
 のりし、北は
 英倫。

その人口は
 十二万一千人
 である。

畿三河東部

城名高き龍

東府港口如

華乃三井市

之是よ續之

他弗兒去あり

北きた一ひと玉たまハ蘇そ州しゅう有あり

為な東とう省しやう府ふを号ごうす

けそ壹いち丁てい不ふ西せい

海かい濱ひんに蘇そ州しゅう有あり

英えい國こくの子こ乃の不ふ

飲いんよそ山さん水すい秀しゅう

美びの一ヒ境またるは西し
 離まる愛あ
 耳みの東あ人ひと民たみ三さん

十じゅう餘じゅう万まん口こう都と府ふ
 東あの海う峯み小せう風ふう
 系けい系けい系けい乃の都と府ふ

東の海峯小風

系系系乃都府

伯林の里高の方
 乃佛蘭西も
 海をこえ廿餘万坪

人名二千七百万
 都てハ有名に巴
 勒多に加勒斯

里昂馬塞里

皆道者此標

あり西ち方乃

是斑牙其坪
十萬餘人日
ふい百方其原

馬特西の極なる
 葡萄園呀三万五
 千二百坪人負

我のる万力新
 本とく都ある
 やり廻れ、比

利対國其坪一
 百回百氏口大
 概又百系以律

悉也よ都あり
 亦ふ何るる荷系
 玉鄰ふ同ト

小區主事坪乃

心るさを笑ふ

礼は主事あに子

チヒサイクニ

六百餘人負ける
七十七万都隊ハ
海を又一の恩

世界大史 三十八

斯德^す尔^て敦^る珠^る
 与^と何^り半^{はん}岛^{とう}王^{わう}
 此^こ連^{れん}国^{こく}は^はも^も荷^か

葡^ん萄^{たう}比^ひ利^り时^じ祖^そ
 お^お似^に大^{だい}なる^{らる}小^{せう}島^{とう}王^{わう}
 一^い千^{せん}五^ご百^{ひゃく}五^ご十^{じゅう}

九百七十九
 百二十万都府
 離社 徐蘭

島本乃万の海
 岸不可本海陸
 とまを以ちあり

此南方より普
 善社、経大無
 使乃一市軍王
ナキ

廣志一十四万
 比下民口二万の
 百、あ、白、雲と

世界大略

四十一

以都城みやこ城しろある近ちか

日所ひところ々々々々と禁食きんじき

の名都なむの言ことも玉たま

ありまき南みなみ北きた連つらみ

る日耳ひに耳みみ号ごう京きやう

味あじ本ほん河が竹たけ餅もち

王命の至るた

列國の里此

南隣乃瑞士

共和政治の
少法部
一万人

二百五十萬あり

よきまよりのみ

右利國乃廣く

是大凡志十二

萬坪人負一

六百五萬、京、城

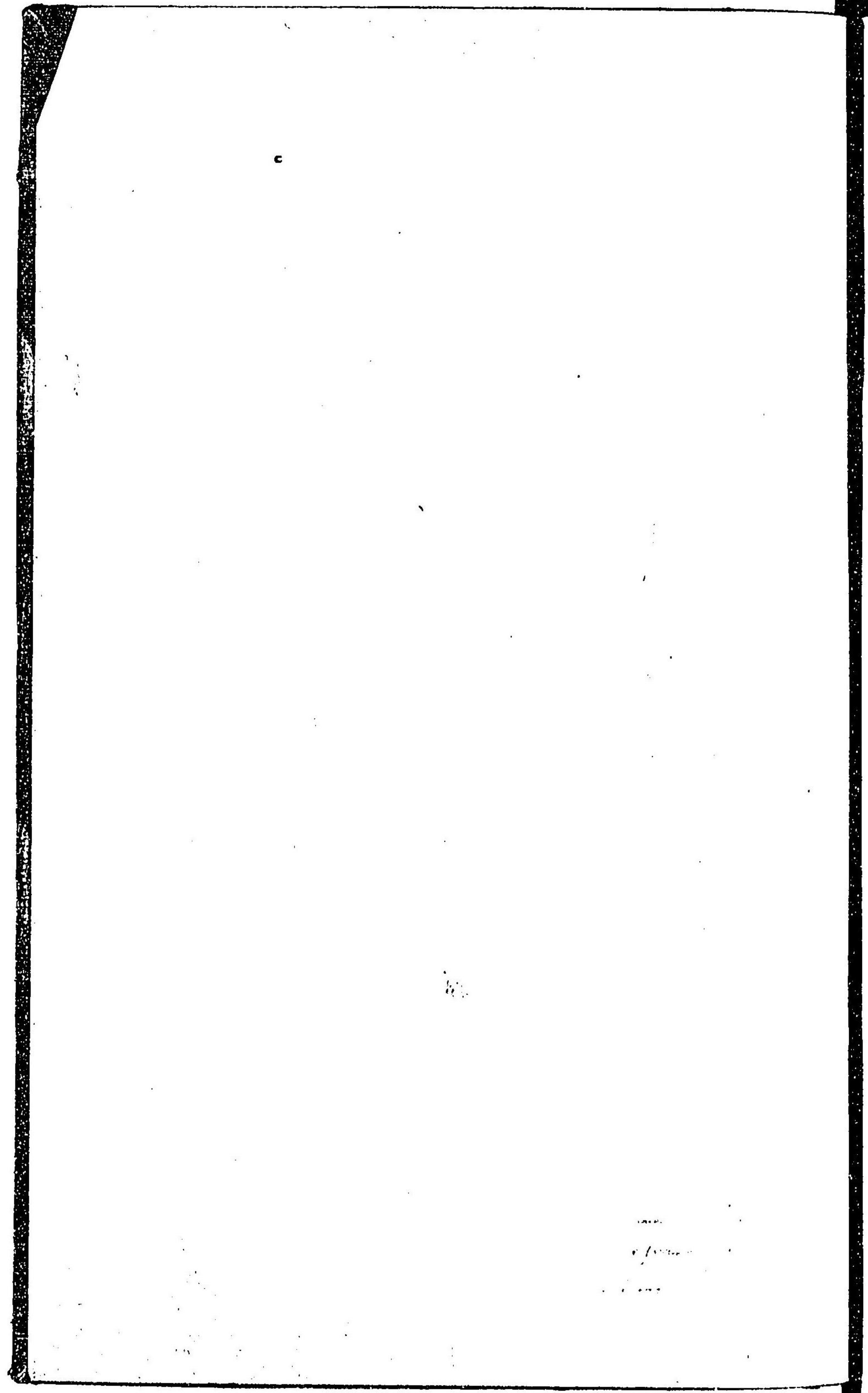
羅馬の支那そのの

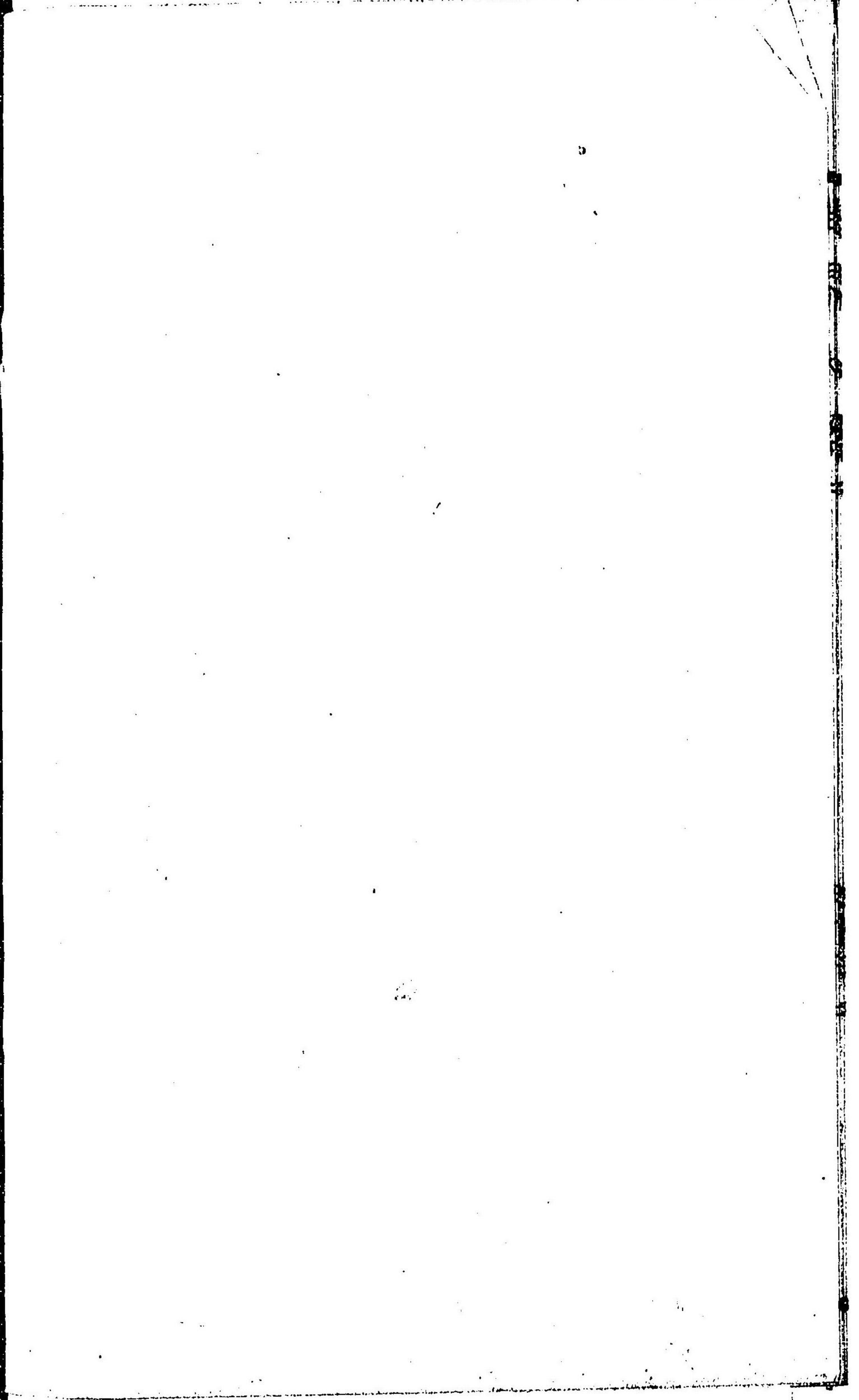
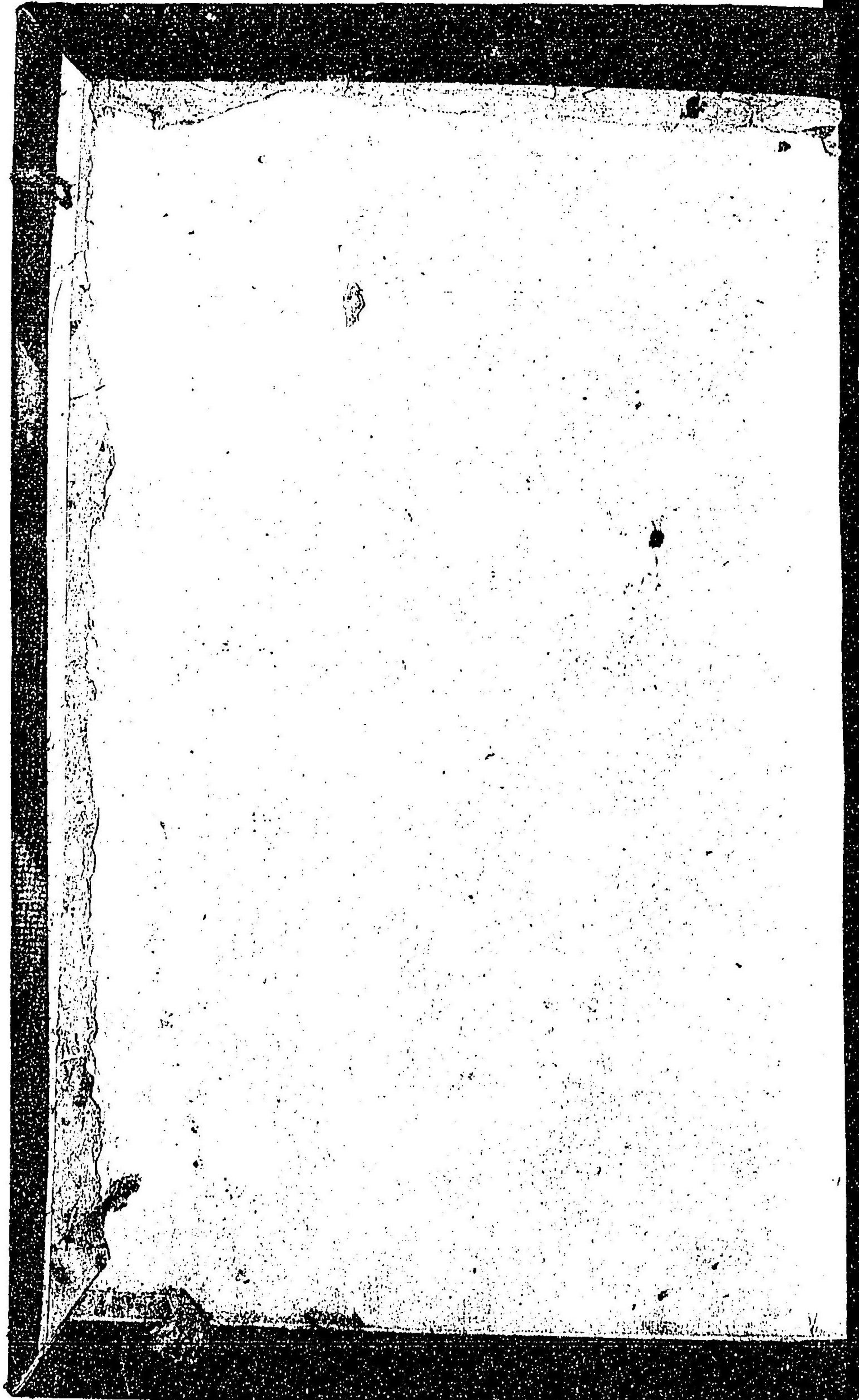
那不里斯そのの

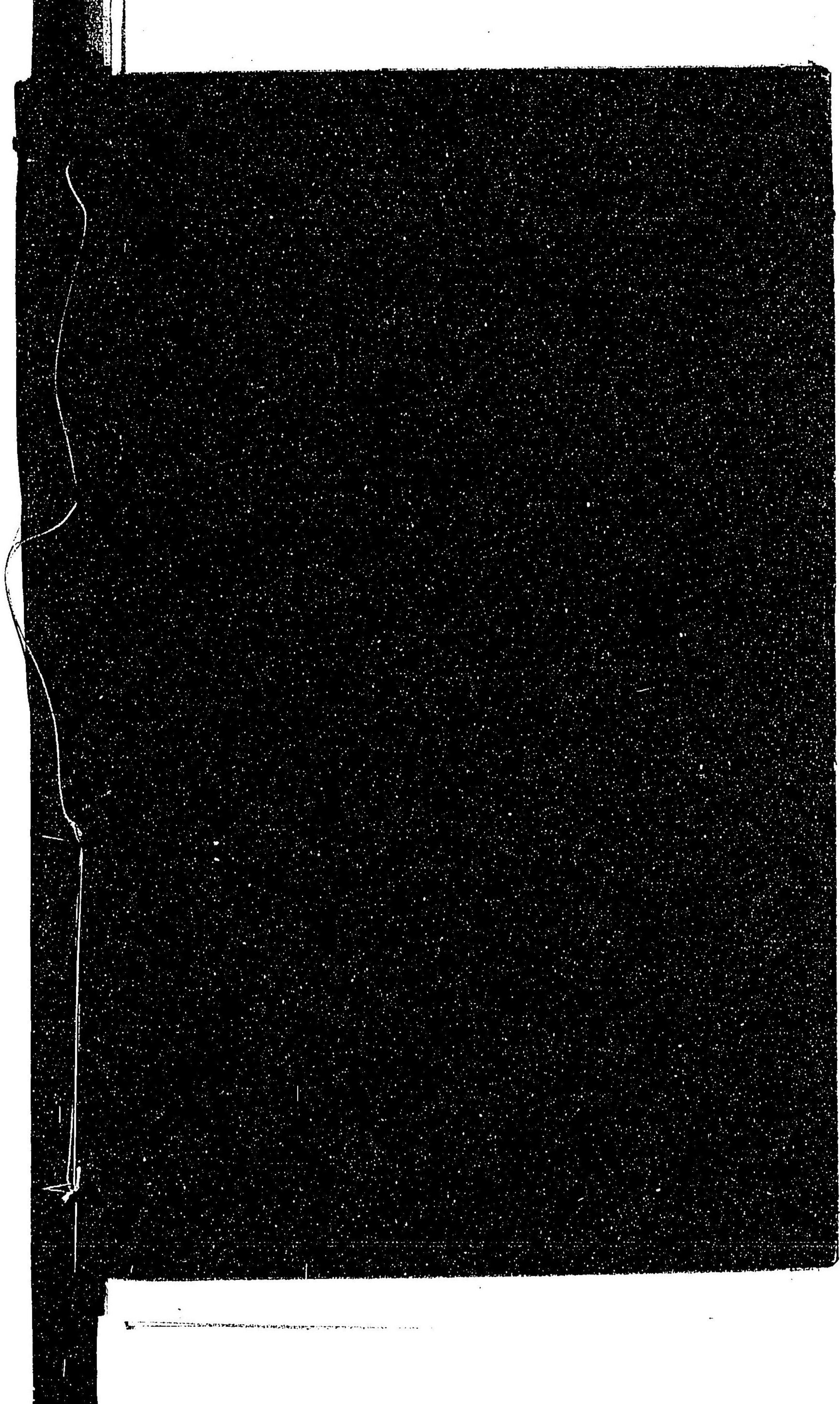
名迄あり海峽そのの

突たはる東方そのの
此市得地乃
其心海峽乃

八百五十七年
 口幾二百零九
 曲とよ都あり







特 42
224

071257-000-1

特42-224

世界大略

荻田 筱夫/著

M5

CED-0811



第一千二百廿號
圖書室部文